

明治生命館

Meijiseimeikan

No. 13-005-2010更新
改修・保存
事務所

発注者	明治安田生命保険相互会社	カテゴリー				
設計・監理	竹中工務店	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB	
	竹中工務店・三菱地所(ラウンジ部分のみ)	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	竹中工務店	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

重要文化財を使い続けるために

重要文化財 明治生命館 の保存再生

昭和9年に竣工し、平成9年に重要文化財に指定された「明治生命館」を、全面改修してテナントビルとして生まれ変わらせました。

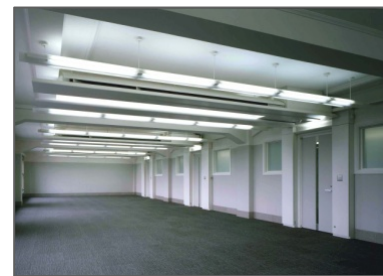
将来にわたってこの建物をずっと使い続けるために、保存部分の修復、復元を行うと同時に、現代の技術を補うことでメンテナンス性能を向上させて、より長持ちする工夫をしました。

一方で、現代のオフィスビルにふさわしい性能確保のための機能向上を図り、重要文化財でありながらも、これからもずっと、丸の内で現役のオフィスとして活躍し続けるように改修しました。



お堀端の外観全景

① 人にやさしい居住環境をつくる



・既存の豊かな空間を生かしたオフィスリニューアル

現代のオフィスビルに必要な空調・照明設備を挿入するだけとして、既存の高さ3.2mの直天井の豊かな空間を生かしたリニューアルとしました。



・都市のラウンジを整備

内装の彫刻をライトアップした吹き抜けの空間を、誰もが使える都市のラウンジとして整備しました。

② 建物を永くつこう



・外装サッシを使い続ける

既存外装サッシを分解して補修し、気密性能、耐震性能、メンテナンス性能を向上して使い続けています。



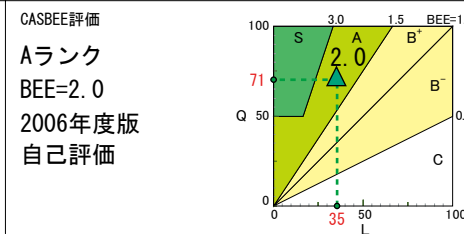
・非構造部材の耐震性能を向上

内部の柱の大理石や、シャンデリア等の吊下げ金物の耐震性能を向上して、安全に使い続けることができるようにしました。



シャンデリア吊下げ材を補強

建物データ	
所在地	東京都千代田区丸の内2丁目1番1号
竣工年	2005年
敷地面積	11,347㎡
延床面積	31,762㎡
構造	SRC造
階数	地下2階、地上8階



③ 豊かな景観をつくり、まもり、育てる



・お堀端の都市景観を保存

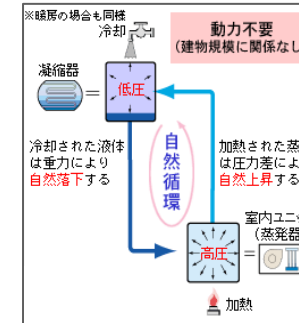
洗浄や破損部分の復元により、お堀端の都市景観を保存しました。昔の道路を街区の小道として復活し、重要文化財を間近に親しめる街づくりを行いました。



・屋上の整備

屋上の設備機械を隣接建物地下に移動し、観賞用の緑化により、高層化された周辺ビルからの見下ろしの景観を整備しました。

④ エネルギーを上手に使う



・空調搬送動力の低減

自然循環式の冷媒(VCS)により搬送動力を低減しました。

大温度差搬送：9.5℃差で冷水を送り、搬送動力を削減



・自然エネルギーの最大源利用

吹き抜けの営業室は、トップライトによる自然採光を復活しました。また、オフィスは、開閉可能なサッシを使い続け、自然換気を可能にしています。

⑤ ものを捨てずに大切に使う



・古い家具を再利用

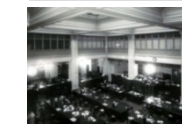
応接室、会議室、講堂の机椅子は、そのほとんどを保管されていた昔の家具を補修して再利用しました。

家具の補修



・既存空間をそのまま使う

吹き抜けの事務室の空間をそのまま使い、トップライトの自然光と特徴的な大理石の柱頭や梁型の彫刻をライトアップすることで、ラウンジとして整備しました。



70年前の吹き抜けの事務室

⑥ 地球を汚さない



・躯体の最終廃棄物を最小限に

既存の間仕切りや、空調吹出しやシャフトの開口までも、そのままの躯体形状で利用し、解体を最小限にしました。

躯体の開口部をそのまま使った改修後の事務室



70年前の事務室



ダムウェーターはシャフトをダクトスペースに利用

設計担当者

建築：菅 順二、渡邊信一、加部佳治、伊藤宏樹、山仲多佳／構造：中山信雄、宮下昭宏／設備：下 正純、田中宏治／インテリア：堀場久生、藤井洋介、興松美穂／監理：後藤 進、清水信行、諏訪武男（ラウンジ部分は、三菱地所設計と共同設計）

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q3.1 生物環境の保全と創出 (屋上緑化)
- Q3.2 まちなみ・景観への配慮 (歴史性の継承)
- LR1.2 自然エネルギー利用 (自然換気、自然採光)
- LR1.3 設備システムの高効率化 (空調搬送動力低減 VCS)
- LR2.2 非再生資源の使用量削減 (既存躯体の継続使用)
- LR3.2 地域環境への配慮 (最終廃棄物の最小化)